

**“食” に携わる全ての企業様のために ——**

～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ  
フード業界の発展に貢献 ～

# 株式会社インフォーマート

## 2007年12月期 決算説明資料



2008年2月15日

東証マザーズ(2492)

<b>I. 2007年12月期 第4四半期及び通期決算</b>	<b>… P 1</b>
<b>II. 2008年12月期について</b>	<b>… P 8</b>
<b>III. 補足資料</b>	<b>… P 22</b>



# I . 2007年12月期 第4四半期及び通期決算

(単位:社)

決算年月		2006/12期	2007/12期					
			1Q	2Q	3Q	4Q	合計	
EMP事業	増減数	売り手	376	△ 23	105	△ 20	△ 51	11
		買い手	364	△ 6	25	8	△ 24	3
		合計	740	△ 29	130	△ 12	△ 75	14
	期末 利用	売り手	2,153	2,130	2,235	2,215	2,164	—
		買い手	2,218	2,212	2,237	2,245	2,221	—
	企業数	合計	4,371	4,342	4,472	4,460	4,385	—
ASP事業	増減数	売り手	2,148	826	662	724	523	2,735
		買い手	97	20	33	34	33	120
		合計	2,245	846	695	758	556	2,855
	期末 利用	売り手	9,482	10,308	10,970	11,694	12,217	—
		買い手	311	331	364	398	431	—
	企業数	合計	9,793	10,639	11,334	12,092	12,648	—
合計/FOODS Info Mart全体	増減数	売り手	2,524	803	767	704	472	2,746
		買い手	461	14	58	42	9	123
		合計	2,985	817	825	746	481	2,869
	期末 利用	売り手	11,635	12,438	13,205	13,909	14,381	—
		買い手	2,529	2,543	2,601	2,643	2,652	—
	企業数	合計	14,164	14,981	15,806	16,552	17,033	—

### 〈EMP事業〉

#### ◇「食材甲子園」が拡大

地方銀行等との連携で秋田、三重、奈良、北海道の4道県が開始し、新規売り手企業数が堅調に増加。

#### ◇強制解約数増加

小規模売り手企業のシステム使用料滞納による強制解約数等が増加し純減。

→ASP商談システムによる商品カタログ増加促進で対策。  
(07/6末:約7万品→07/12末:約11万品、+約4万品)

### 〈ASP事業〉

#### ◇「ASP受発注システム」の利用が拡大

外食チェーンを中心に、  
買い手34社、225店舗が新規稼働、  
売り手474社増加、4Q受発注取引高991億円。

#### ◇「FOODS 信頼ネット」着実増

安心・安全の対応強化を背景に、  
買い手9社が新規稼働、  
売り手206社増加、商品規格書掲載数4,918アイテム増加。

**「FOODS Info Mart」利用企業数、17,000社突破**

(単位:百万円)

		2006/12期 4 Q	2007/12期 4 Q	増減率	※主な要因
売上高	EMP事業	281	269	-4.4%	単位:百万円(前期比増減率) 決済代行システム、商品カタログ増加で取引増加 23(+13%) アウトレット、原材料高騰で出品数減 58(△14%) ASP受発注システムのシステム使用料増加 311(+26%) FOODS信頼ネットのシステム使用料増加 26(+109%) ASP事業が売上成長を牽引。
	ASP事業	263	343	30.1%	
	合計	545	612	12.3%	
売上原価	EMP事業	108	111	2.6%	システム関連コストが増加 129(+33%) ・サーバー増強によるデータセンター費増加 67(+26%) ・システム開発強化によるソフトウェア償却費増加 61(+42%)
	ASP事業	67	94	39.3%	
	合計	175	205	16.7%	
売上総利益	EMP事業	173	158	-8.7%	ASP事業の増収によりEMP事業の粗利減及びシステム関連コストの増加を吸収。
	ASP事業	196	249	26.9%	
	合計	369	407	10.2%	
販売費及び一般管理費		220	223	1.4%	前年同期並み。売上高販管費比率、3.9%改善し、36.5%
営業利益		148	183	23.3%	利益率の高いASP事業の増収及び売上高販管費比率の改善により増益。売上高経常利益率は、2.6%上昇の29.9%
経常利益		148	182	22.8%	
四半期純利益		91	134	46.9%	

売上総利益率	EMP事業	61.5%	58.7%	-2.8%
	ASP事業	74.4%	72.6%	-1.8%
	合計	67.8%	66.5%	-1.3%
売上高販管費比率		40.5%	36.5%	-3.9%
売上高経常利益率		27.3%	29.9%	2.6%

(単位:社)

決算年月		2006/12期	2007/12期					
			1Q	2Q	3Q	4Q	合計	
EMP事業	増減数	売り手	376	△ 23	105	△ 20	△ 51	11
		買い手	364	△ 6	25	8	△ 24	3
		合計	740	△ 29	130	△ 12	△ 75	14
	期末利用	売り手	2,153	2,130	2,235	2,215	2,164	2,164
		買い手	2,218	2,212	2,237	2,245	2,221	2,221
	企業数	合計	4,371	4,342	4,472	4,460	4,385	4,385
ASP事業	増減数	売り手	2,148	826	662	724	523	2,735
		買い手	97	20	33	34	33	120
		合計	2,245	846	695	758	556	2,855
	期末利用	売り手	9,482	10,308	10,970	11,694	12,217	12,217
		買い手	311	331	364	398	431	431
	企業数	合計	9,793	10,639	11,334	12,092	12,648	12,648
合計/FOODS Info Mart全体	増減数	売り手	2,524	803	767	704	472	2,746
		買い手	461	14	58	42	9	123
		合計	2,985	817	825	746	481	2,869
	期末利用	売り手	11,635	12,438	13,205	13,909	14,381	14,381
		買い手	2,529	2,543	2,601	2,643	2,652	2,652
	企業数	合計	14,164	14,981	15,806	16,552	17,033	17,033

### 〈EMP事業〉

#### ◇「食材甲子園」が計画通り拡大

地方銀行等との連携が拡大し、計画の新規15道府県が開始、30道府県まで拡大。新規売り手企業数が増加。

#### ◇強制解約数増加

小規模売り手企業のシステム使用料滞納による強制解約数等が増加し微増に止まる。

→ASP商談システムによる商品カタログ増加促進で対策。  
(06/12末:約6.6万品→07/12末:約11万品、+約4.4万品)

→抜本的な対策を実施(→2008/12期の施策でご説明)

### 〈ASP事業〉

#### ◇「ASP受発注システム」の利用が順調に拡大

利用企業数の増加による利便性の向上、低価格により、**買い手123社が新規稼動。**

	前期末比	2007/12期末
買い手企業数	+107社	417社
買い手店舗数	+2,031店舗	9,026店舗
売り手企業数	+2,361社	11,624社
受発注取引高	+40.3%	3,410億円

#### ◇「FOODS 信頼ネット」着実増

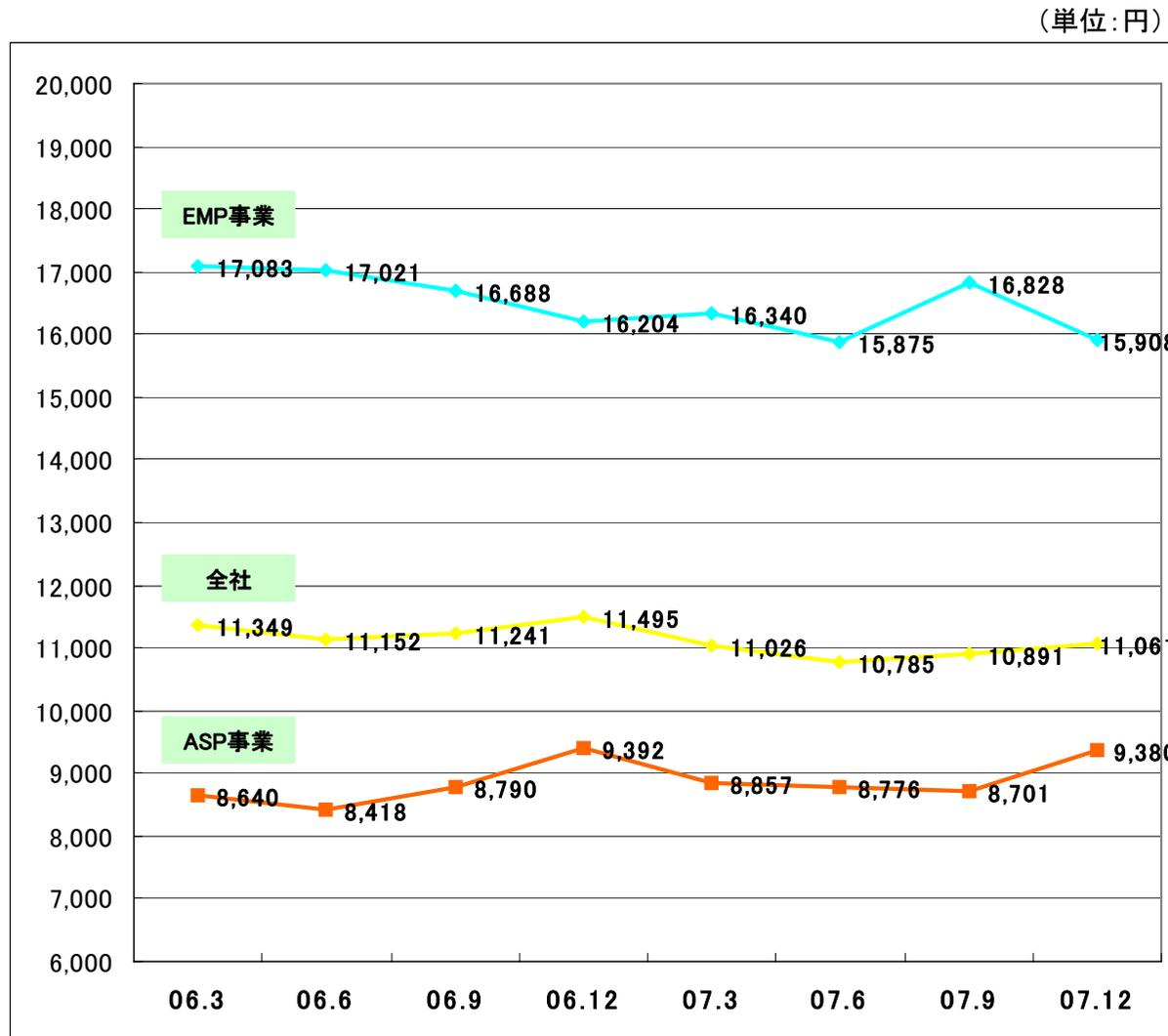
安心・安全対応強化を背景に、**買い手26社が新規稼動。**

	前期末比	2007/12期末
買い手企業数	+25社	53社
売り手企業数	+788社	1,656社
商品規格書数	+19,003	50,457

(単位:百万円)

		2006/12期	2007/12期	増減率	※主な要因
					単位:百万円(前期比増減率)
売上高	EMP事業	1,040	1,063	2.2%	システム使用料等、食材甲子園を中心に増加 762(+9%) アウトレット、原材料高騰で出品数減 222(△11%)
	ASP事業	914	1,212	32.6%	ASP受発注システムのシステム使用料増加 1,113(+29%) FOODS信頼ネットのシステム使用料増加 78(+116%)
	合計	1,955	2,275	16.4%	ASP事業が売上成長を牽引。
売上原価	EMP事業	389	414	6.5%	システム関連コストが増加 481(+49%)
	ASP事業	225	349	55.0%	・サーバー増強によるデータセンター費増加 263(+45%) ・システム開発強化によるソフトウェア償却費増加 217(+54%)
	合計	614	764	24.3%	
売上総利益	EMP事業	651	648	-0.5%	ASP事業の増収によりEMP事業の粗利減及びシステム関連の増加を吸収。売上総利益率は、システム関連コスト増加のため、2.1%低下の66.4%
	ASP事業	688	862	25.3%	
	合計	1,340	1,511	12.8%	
販売費及び一般管理費		816	888	8.8%	売上高販管費比率、2.7%改善し、39.0%
営業利益		523	623	19.0%	
経常利益		502	624	24.2%	利益率の高いASP事業の増収及び売上高販管費比率の改善により増益。売上高経常利益率は、1.7%上昇の27.4%
当期純利益		296	378	27.7%	

売上総利益率	EMP事業	62.6%	61.0%	-1.6%
	ASP事業	75.3%	71.2%	-4.2%
	合計	68.5%	66.4%	-2.1%
売上高販管費比率		41.7%	39.0%	-2.7%
売上高経常利益率		25.7%	27.4%	1.7%



← アウトレット取引減少の影響

利用企業数の伸びが先行し、月額顧客単価 (ARPU)は、横ばい。  
 今後、中期目標の20,000円へ向けて月額顧客単価の上昇に取り組む。

← 「ASP受発注システム」の利用企業数増加が先行

(注) 数値は、各四半期末の各月の売上高と月末利用企業数により計算。

但し、アウトレット売上高は、売上総利益で計算。

当期より基本配当性向を30%→50%に変更いたしました。

■ 1株当たり年間配当金

(単位:円)

	2006/12期 実績	2007/12期 実績見込	前期比
中間配当	—	1,550	+1,550
期末配当	3,120	3,960	+840
年間合計	3,120	5,510	+2,390

増収増益及び基本配当性向50%により引き続き増配

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、経営成績の向上及び財務体質の強化を図りつつ、業績に応じた成果の配分(基本配当性向50.0%)を継続的に行うことを配当政策の基本方針としております。



## Ⅱ . 2008年12月期について

買い手企業

売り手企業

## 企業と企業における日々の業務全てが行えます

サンプルオーダー

コーナートップ 商品カタログ

検索条件: 商品名, 数量, 単位

検索結果: 株式会社 平田食品

検索結果: 株式会社 平田食品

検索結果: 株式会社 平田食品

サンプル・見積依頼、発注、受領

発注

品名	数量	単位	金額
12500 (商品名)	1	箱	12500
12501 (商品名)	2	箱	25000
12502 (商品名)	3	箱	37500
12503 (商品名)	4	箱	50000
12504 (商品名)	5	箱	62500
12505 (商品名)	6	箱	75000
12506 (商品名)	7	箱	87500
12507 (商品名)	8	箱	100000
12508 (商品名)	9	箱	112500
12509 (商品名)	10	箱	125000
12510 (商品名)	11	箱	137500
12511 (商品名)	12	箱	150000
12512 (商品名)	13	箱	162500
12513 (商品名)	14	箱	175000
12514 (商品名)	15	箱	187500
12515 (商品名)	16	箱	200000

支払確定、決済、データダウンロード、購買分析

FOODS Info Mart

株式会社 インフォマート 様

マイページ | マイカタログ | 食材・企業検索 | 資材・企業検索 | 情報登録 | ご利用ガイド

本日の業務 2008年2月7日(木) 12:03:07

残作業

- 過去の未処理伝票が2件あります。処理を行って下さい。
- 過去に納品された要承認の伝票が2件あります。承認して下さい。
- 過去に受信した未開封の見積が15件あります。
- 掲載期限の切れた調達カタログが153件あります。更新を行って下さい。
- 受付期間の切れた備品資材調達カタログが11件あります。

メール

- 受信トレイ [未読:456件]
- 送信トレイ

商談システム

- グループ取引先: 36社
- グループ取引可能: 139社
- グループ取引可能な取引先が139件あります。

食品食材市場

- グループ取引先: 32社
- 総数: 1,577品
- 検索 新着: 1品
- 食材・企業を募集 募集一覧・変更・削除 自社公開情報一覧
- 食材・企業を検索 今月の精算ポイント お取り入り商品

備品資材市場

- グループ取引先: 5社
- 総数: 10品
- 検索 新着: 10品
- 資材を募集 Let's入札情報登録 お取り入り商品
- 資材・企業を検索 おすすめ特集ページ
- 見積提案一覧

取引金額

2月1日～2月29日 当月分

仕入見込金額 ¥14,242 仕入金額 ¥13,740 合計金額 ¥27,982

与信残高¥906,239,793 決済代行発注済金額 ¥6,014,011 利用可能額¥900,225,782

与信枠¥908,150,999

お知らせ

- 01/15 [お知らせ] 「2008スーパーマーケット・トレードショー」出展と無料招待のご案内
- 07/19 [システム] Windows VistaとVIE7のサポートについて

サービス

- 注目情報 【必見】マンガで見るASP商談システム活用術
- 注目情報 【1月29日(火)大阪】参加費無料！食の安全を考えるセミナー開催のお知らせ！
- 御印管理 受発注者と連携した
- 御印管理 店舗売上管理の強い味方

導入事例

- 【ASP受発注システム】11/07更新
- 買い手 近鉄観光株式会社(外食/大阪府) コスト削減→年間1,061万円
- 売り手 株式会社千代田物産(総合卸/東京都) コスト削減→年間674万円
- 【食品食材市場】01/07更新
- 買い手 株式会社ラクル(総合レストラン/東京都) 利用効果→コストダウン

サポート

- お問合せ・FAQ
- 各種操作マニュアル
- 帳票の表示・出力の注意事項

その他、操作上のご不明点は、カスタマーセンターにお問合せ下さい。

フリーダイヤル: 0120-667-234 [受付時間] 月～金 9:00～18:00 (祝祭日除く)

お問合せの際は、会社名かご登録の電話番号をお知らせ下さい。

取引履歴は全てデータ化されるので、内部統制への対応や他のシステムとの連携も可能です！

納品書

納品書番号: 20080207001

納品日: 2008/02/07

品名	数量	単位	金額
12500 (商品名)	1	箱	12500
12501 (商品名)	2	箱	25000
12502 (商品名)	3	箱	37500
12503 (商品名)	4	箱	50000
12504 (商品名)	5	箱	62500
12505 (商品名)	6	箱	75000
12506 (商品名)	7	箱	87500
12507 (商品名)	8	箱	100000
12508 (商品名)	9	箱	112500
12509 (商品名)	10	箱	125000
12510 (商品名)	11	箱	137500
12511 (商品名)	12	箱	150000
12512 (商品名)	13	箱	162500
12513 (商品名)	14	箱	175000
12514 (商品名)	15	箱	187500
12515 (商品名)	16	箱	200000

見積書、受注・発送、納品書

請求書

2006年 08月分

株式会社インフォマート 御中

項目	2006年08月分	2006年07月分	2006年06月分
請求金額	¥1,455,654	¥1,455,654	¥1,455,654
前月比	増減 ¥1,455,654	増減 ¥1,455,654	増減 ¥1,455,654
前年同月比	増減 ¥1,455,654	増減 ¥1,455,654	増減 ¥1,455,654

データダウンロード・アップロード、請求書、販売分析

2007年

EMP事業



ASP事業



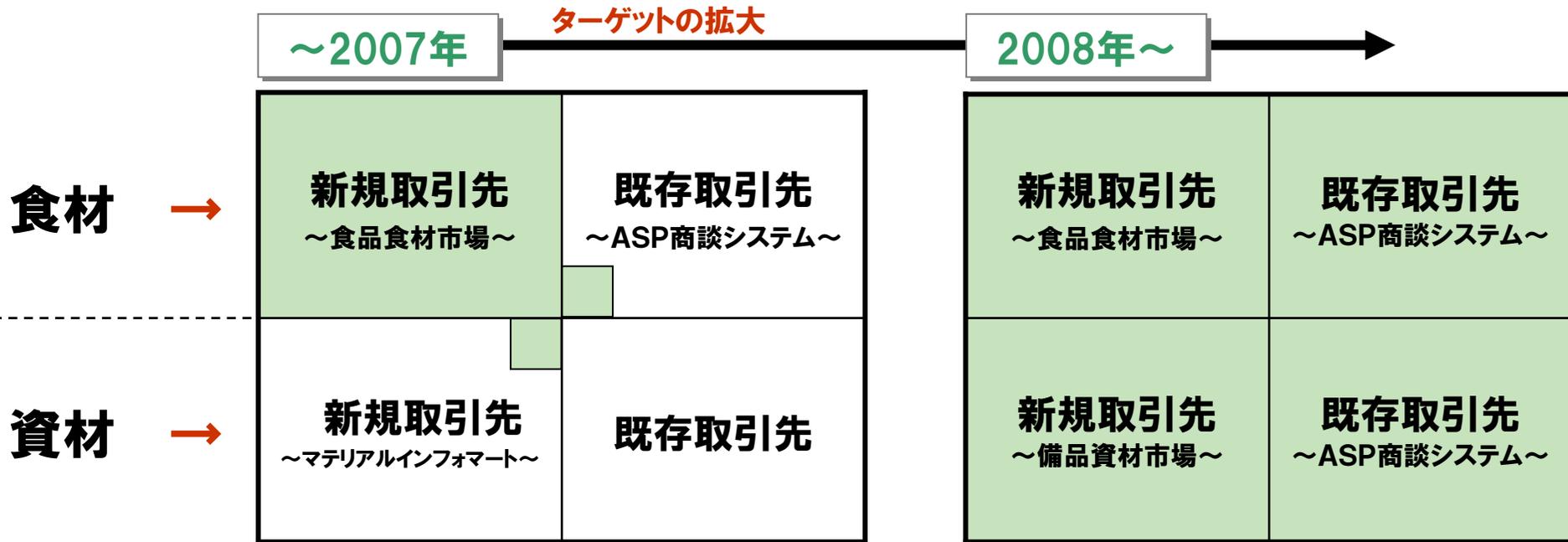
2008年

EMP事業

マテリアルインフォマートが  
備品資材市場と改名し食品食材と同格に



食材以外の資材取扱企業が参加、  
新規取引先のみならず、既存取引先とも活用出来る商談システムへ。



2007年

買い手利用企業

新規取引

新規取引

食品食材市場

マテリアルインフォマート

新規取引

新規取引

売り手利用企業



買い手利用企業

既存取引

取引先グループ企業一覧	グループ企業名	新着	取引先全商品	マイカゴ	見積	メール	会社情報	選択
取引先グループ企業一覧	グループ企業名	新着	取引先全商品	マイカゴ	見積	メール	会社情報	選択
取引先グループ企業一覧	グループ企業名	新着	取引先全商品	マイカゴ	見積	メール	会社情報	選択

既存取引



売り手利用企業

2008年

買い手利用企業

新規取引・既存取引

食材

資材

既存取引先との窓口

新規取引・既存取引

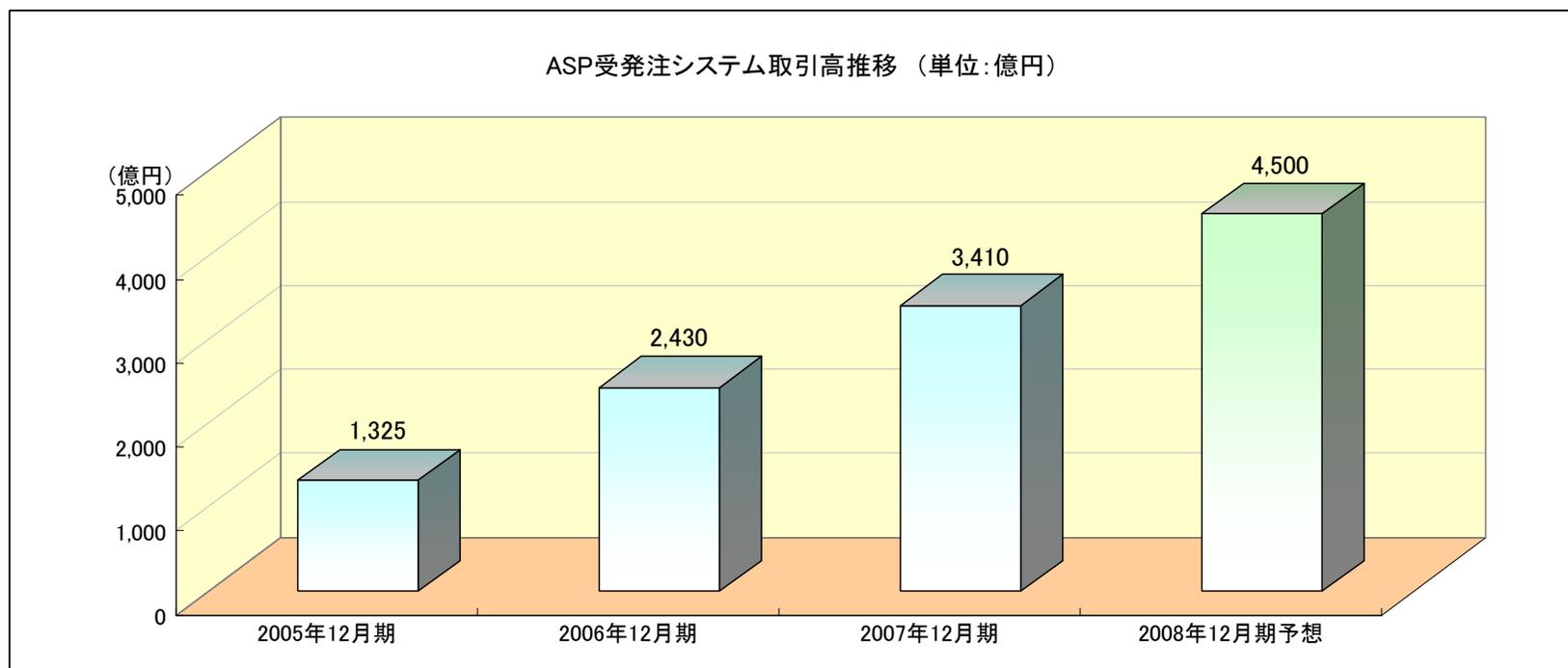
売り手利用企業



受発注システムは2007年12月末現在、**外食チェーン様417社、9,026店舗**にご採用いただき、**採用企業様のお取引先様11,624社**との間でご活用頂くまでに成長いたしました。

ASP受発注システムにおける流通金額は、2007年12月は月間382億円、年間流通額は**3,410億円**となりました。この取引高は**外食業界全体の約4.7%**となります。

(※1)

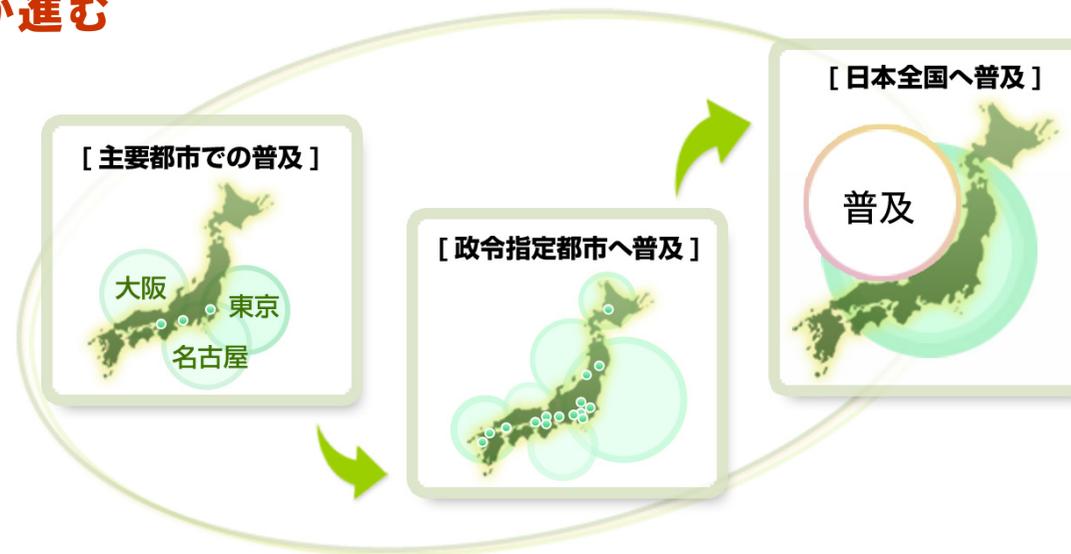


※1 2006年外食産業市場規模は、24兆3,592億円(社団法人日本フードサービス協会 外食産業データより)。  
上記より、仕入金額を30%の前提で計算すると7兆3,078億円となり、当社2007年12月期取引高3,410億円は4.7%にあたる。(当社計算による)

## 1. 企業規模（店舗数）の隔たりなく導入が加速し始めている

システム提供開始より約4年間・・・ 10店舗～500店舗規模の外食企業に導入される  
現在・・・ 5店舗規模の外食企業もスムーズに導入  
将来的・・・ 1店舗であっても受発注システムの導入を促進

## 2. 地域格差なく導入が進む



## 3. アライアンスパートナーとの関係強化

「外食業界における受発注業務の効率化を支援したい」、「業界標準化を推進したい」とASP受発注システムを業界標準システムにするためにご協力いただいているアライアンスパートナー様からの紹介により、2007年1年間で40社435店舗にシステム導入をさせていただきました。

信頼ネットトップ | FOODS Info Martトップ | ログアウト お問合せ・FAQ

マイページ
規格書状況
取引先状況
規格書検索
ご利用ガイド

マイページ 買い手企業A 様

---

**提出状況を確認する**

▶ 提出状況一覧(検索)

▶ 取引先別提出状況

規格書を見る

▶ 規格書検索

マスター情報

▶ 取引先一覧

▶ (自社)担当者一覧

**情報出力**

▶ CSVダウンロード項目設定

▶ ダウンロード状況管理

**商品情報管理**

▶ 自社商品コード一括変更

▶ 各種操作マニュアル

・各種操作マニュアルはご利用ガイド ページに掲載いたしました。

**お知らせ**

▶ [2008/02/08] お知らせ **【重要】**サーバーメンテナンスのお知らせ

▶ [2008/02/08] お知らせ 一部機能変更およびバージョンアップのお知らせ

**FOODS信頼ネットメルマガ企画** 月刊(第4週水曜日更新) 規格書タイムスタイジエクト版はこちら▶

**規格書タイムズ** 規格書タイムズは、食の安全に関する情報をいち早くご提供致します!

**業務のご案内**

2008年2月12日(火) 14:58:01

▶ 承認されていない規格書が1件あります。

**提出業務**

作業区分について ■ 貴社作業 ■ 取引先作業

該当件数	業務フロー	業務メニュー	その他業務
-	提出する予定を取引先に通知する	▶ 提出依頼	
0件	取引先にて提出依頼を確認中	▶ 提出依頼確認中	
48件		▶ 作成中	・非表示設定 ・仕様変更通知
0件	① 提出予定を確認(取引先作成中)	▶ 記入チェック待ち	
0件		▶ 記入チェック済み	
1件	② 記入項目を承認する	▶ 一次承認待ち	
0件	③ 記入内容を承認する	▶ 最終承認待ち	
0件	④ 再提出依頼中	▶ 承認否決	
1件	⑤ 承認が完了しました	▶ 承認済み	・終了設定 ・再提出依頼

[Info Mart について](#) | [企業情報](#) | [セキュリティポリシー](#) ▶ 再ログイン

Web14 Copyright(C)1998 - 2007 Info Mart Corporation. All rights Reserved.

## 2007年、2008年 食に関する問題により業界全体が混乱

伝統企業の不祥事、食品表示偽装

賞味期限の改ざん

餃子ショック 等

国産需要・地産地消

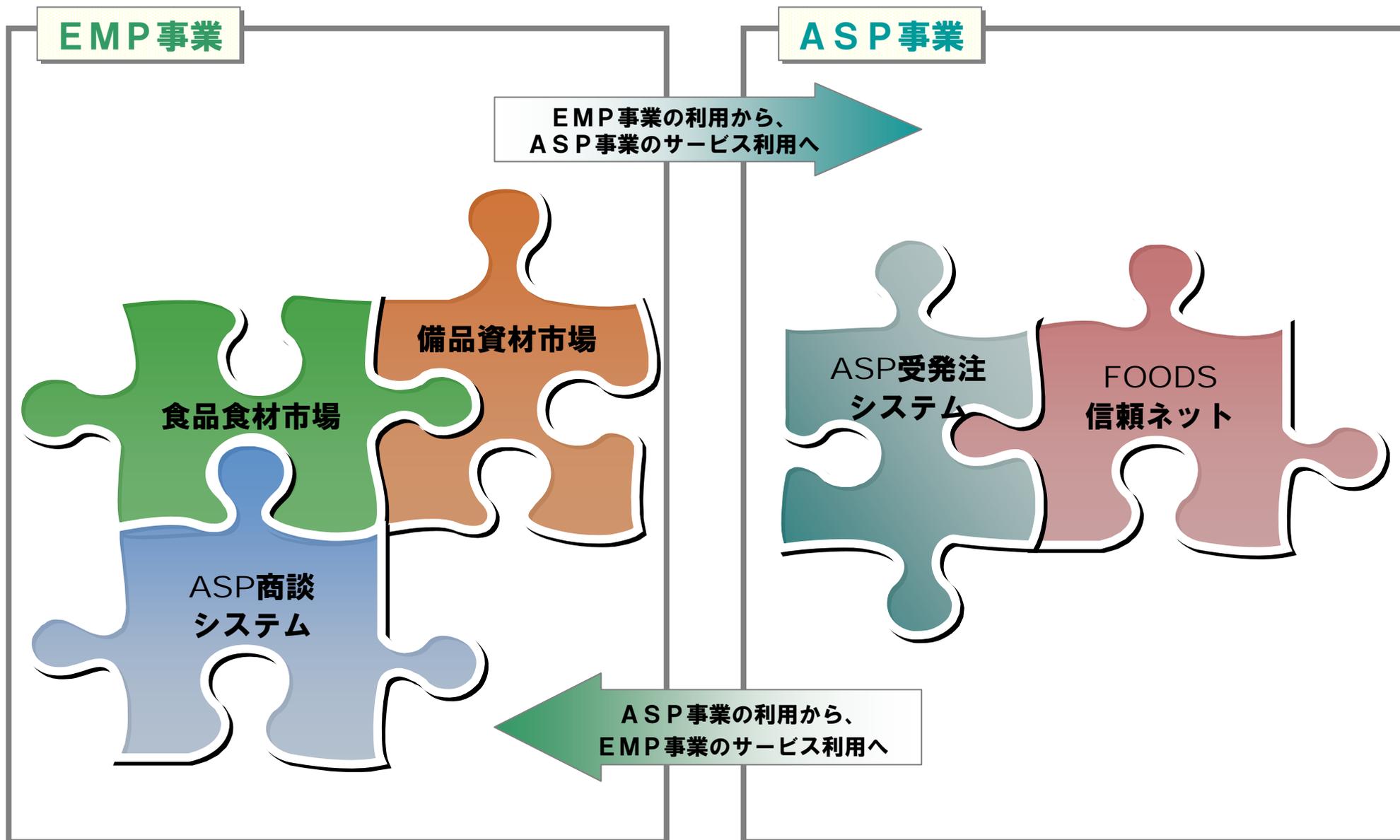
健康志向

子供への安心な食・食育 等

同時に食に関する興味・関心も深まる

### 信頼ネット ユーザー事例

1. 特定の国の商品及び加工品原料を速やかにリストアップ。今後の使用検討に対し速やかに対応。
2. 病院食における食材の栄養成分情報を提供。
3. メーカーにて自社商品の原料・原材料の原産国管理を強化。
4. 食の問題が発生し、得意先より規格書、安全証明の依頼が殺到。該当商品の規格書を速やかに提出。



## 全てのサービスが連携



マイページより各サービスの入り口へ

**受発注システム**

残作業  
 過去の未処理伝票が2件あります。処理を行って下さい。  
 過去に納品された要承認の伝票が2件あります。承認して下さい。  
 過去に受信した未開封の見積が15件あります。  
 掲載期限の切れた調達カタログが153件あります。  
 受付期間の切れた備品資材調達カタログが11件あります。

**商談システム**

グループリング取引先: 36社 | グループリング可能: 139社  
 グループリング可能な取引先が139件あります。

**食品食材市場** | グループリング取引先: 32社 | 総数: 1,577品 | 検索 新着: 1品  
 食材・企業を募集 | 募集一覧・変更・削除 | 自社公開情報一覧  
 食材・企業を検索 | 今月の購買ポイント | お気に入り商品

**備品資材市場** | グループリング取引先: 5社 | 総数: 10品 | 検索 新着: 10品  
 資材を募集 | Let's入札情報登録 | Let's入札状況確認  
 資材・企業を検索 | おすすめ特集ページ | お気に入り商品

**取引金額** 2月1日～2月29日 当月分  
 仕入見込金額 ¥14,242 | 仕入金額 ¥13,740 | 合計金額 ¥27,982  
 与信残高¥906,239,793 | 決済代行発注済金額 ¥6,014,011 | 利用可能額¥900,225,782  
 与信枠¥908,150,999

**お知らせ**  
 01/15 お知らせ 「2008スーパーマーケット・トレードショー」出展と無料招待のご案内  
 07/19 システム Windows Vista及びIE7のサポートについて

**サービス**  
 注目情報 【必見】マンガで見るASP商談システム活用術 | 注目情報 【1月29日(火)大阪】参加費無料！食の安全を考えるセミナー開催のお知らせ！  
 総括管理 受発注データと連動した総括管理 | 店舗売上管理の強い味方

**導入事例**  
 【ASP受発注システム】11/07更新  
 買い手 近鉄観光株式会社様(外食/大阪府) | コスト削減→年間1,061万円  
 売り手 株式会社千代田物産様(総合卸/東京都) | コスト削減→年間874万円  
 【食品食材市場】01/07更新  
 買い手 株式会社ラゲル様(総合レストラン/東京都) | 利用効果→コストダウン

**サポート**  
 お問い合わせ・FAQ | 各種操作マニュアル | 帳票の表示・出力の注意事項  
 上記のご不明点は、カスタマーセンターにお問い合わせ下さい。  
 TEL: 0120-667-234 [受付時間] 月～金 9:00～18:00 (祝祭日除く)  
 お問い合わせの際は、会社名かご登録の電話番号をお知らせ下さい。

**信頼ネット**

## フード業界企業間電子商取引プラットフォームの完成へ

### EMP事業 ～商談系システム～

新規取引先の発掘  
食品食材市場・備品資材市場

マッチング

商談業務の効率化  
ASP商談システム

グルーピング

売上拡大・購買強化

コストダウン

### ASP事業 ～取引系システム～

日々の受発注業務の効率化  
ASP受発注システム

Web取引

安心と安全の仕組みづくり  
FOODS信頼ネット

データベース

業務効率化

コストダウン

「企業」と「企業」を「つなぐ」と「むすぶ」

業界標準化 ～標準化システム・業界のインフラへ～

## ◆利用企業数予想

(単位:社)

		2007/12末 実績	2008/12末 予想	前期末比
EMP事業	売り手	2,164	2,764	600
	買い手	2,221	2,261	40
	合計	4,385	5,025	640
ASP事業	売り手	12,217	14,117	1,900
	買い手	431	591	160
	合計	12,648	14,708	2,060
調整値 (-)	売り手	—	700	700
	買い手	—	—	—
	合計	—	700	700
合計 [FOODS Info Mart全体]	売り手	14,381	16,181	1,800
	買い手	2,652	2,852	200
	合計	17,033	19,033	2,000

「FOODS Info Mart」利用企業数、19,000社超へ

← 「EMP事業」の利用企業数は、「ASP商談システム」の利用拡大により増加。

← 「ASP事業」の利用企業数は、引き続き「ASP受発注システム」の利用拡大により増加。

← 2008/12期より特に「EMP事業」で「ASP事業」からの「ASP商談システム等」を有料で利用する企業の発生を見込むことから、事業別の利用企業数は、それぞれのシステムを有料で利用する企業数を表示し、「FOODS Info Mart」全体合計は、クロスする企業数を「調整値」として差引き、正味の全体社数を表示いたします。

## ◆月額顧客単価(ARPU)予想

(単位:円)

	2007/12月 実績	2008/12月 予想	前年同月比
EMP事業	15,908	17,000	1,092
ASP事業	9,380	9,600	220
全体	11,061	12,000	939

月額顧客単価(ARPU)、12,000円を目指す

← 「EMP事業」のARPUは、「ASP商談システム」の利用拡大で増加。

← 「ASP事業」のARPUは、「ASP受発注システム」の取引高拡大及び「FOODS信頼ネット」のクロスセリングにより増加。

## ◆中間期業績予想

(単位:百万円)

		2007/12期 中間期	2008/12期 中間期	増減率
売上高	EMP事業	530	520	-2.0%
	ASP事業	558	702	25.7%
	合計	1,089	1,222	12.2%
営業利益		277	247	-11.0%
経常利益		277	248	-10.5%
当期純利益		153	137	-10.7%

- ・「ASP事業」のASP受発注システム、FOODS信頼ネットが成長を牽引。
- ・今後のさらなる事業拡大へ向けた先行投資(サーバー増設、営業人員強化、事務所の増床等)によりコストが増加、一時的に前年同期比で減益。

## ◆通期業績予想

(単位:百万円)

		2007/12期 通期	2008/12期 通期	増減率
売上高	EMP事業	1,063	1,198	12.7%
	ASP事業	1,212	1,542	27.2%
	合計	2,275	2,740	20.4%
営業利益		623	747	19.9%
経常利益		624	750	20.2%
当期純利益		378	413	9.0%

- ・「ASP事業」の利用拡大に加え、「EMP事業」の「食品食材市場」、「ASP商談システム」の商談系システムの利用拡大が進むことから、売上高、経常利益とも前期比20%超の増加。

## 増収増益予想、基本配当性向50%の継続により増配

### ■ 1株当たり配当金予想

(単位:円)

	2007/12期 実績見込	2008/12期 予想	前期比
中間配当	1,550	2,840	—
期末配当	3,960	2,840	—
年間合計	5,510	5,680	+170

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識しており、経営成績の向上及び財務体質の強化を図りつつ、業績に応じた成果の配分(基本配当性向50.0%)を継続的に行うことを配当政策の基本方針としております。

## Ⅲ. 補足資料

- 経営方針・会社概要・沿革 . . . P 23
- 社内組織図 . . . P 24
- 市場規模について . . . P 25
- FOODS Info Mart とは . . . P 26
- 料金体系 . . . P 27
- EMP事業 利用企業の効果 . . . P 28
- ASP事業 利用企業の効果 . . . P 29

## ～ 日本中の食と食、企業と企業を結びつけ フード業界の発展に貢献 ～

企業間電子商取引(BtoB)プラットフォームでお客様同士、お客様と共に Win to Win collaboration を創出する

### 【会社概要】

(2007年12月末現在)

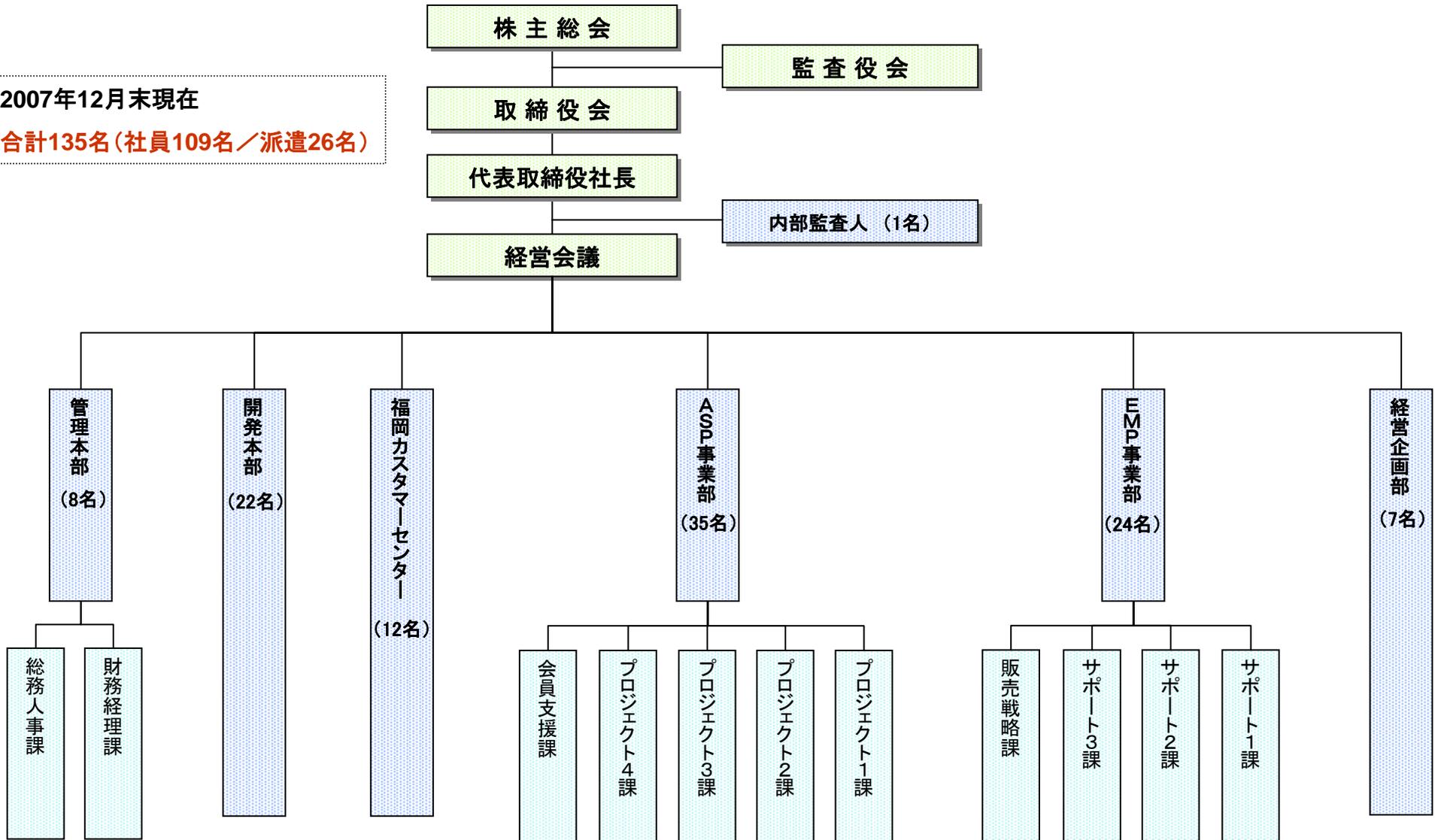
商号	株式会社インフォマート (Infomart Corporation)
代表取締役	村上勝照
事業内容	フード業界企業間電子商取引プラットフォーム フーズインフォマート(FOODS Info Mart)の運営
本社所在地	東京都港区浜松町1-27-16 浜松町DSビル
設立	1998年2月13日
営業所	福岡カスタマーセンター
資本金	9億9,997万円
従業員数	135名(正社員109/派遣26)
主要取引銀行	(株)三菱東京UFJ銀行(浜松町支店) (株)みずほ銀行(赤坂支店)
共同事業先	(社)日本フードサービス協会、(社)日本セルフ・サービス協会
東京証券取引所マザーズ市場(証券コード2492)	

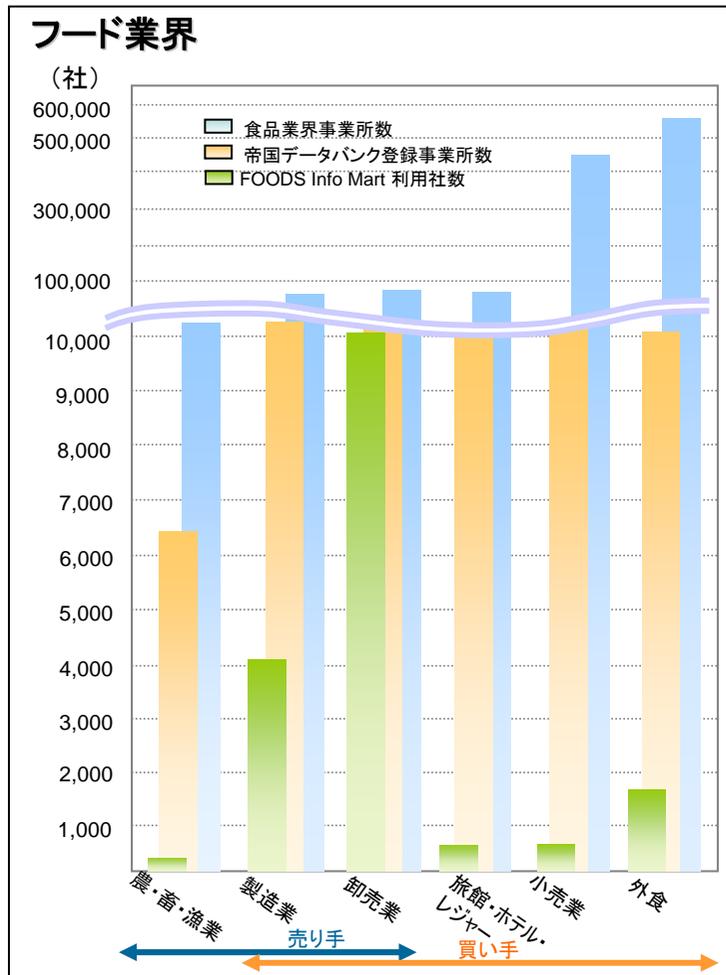
### 【沿革】

1998年 2月	フード業界企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart(フーズインフォマート)」の運営を行うことを目的として、株式会社インフォマートを設立
1998年 6月	「食品食材市場」のサービス開始
2000年 6月	社団法人日本フードサービス協会と外食産業向JF FOODS Info Mart事業の共同事業開始
2000年11月	「決済代行システム」のサービス開始
2001年 6月	「アウトレットマート」のサービス開始
2001年 7月	社団法人日本セルフ・サービス協会と小売業界向JSSA FOODS Info Mart事業の共同事業開始
2002年 9月	「自動マッチングシステム」のサービス開始
2003年 2月	「ASP受発注システム」のサービス開始
2005年 4月	「FOODS信頼ネット」のサービス開始
2005年 4月	「WEB購買支援システム」のサービス開始
2006年 1月	「食材甲子園」のプロジェクト開始
2006年 8月	東京証券取引所マザーズ上場
2006年 9月	「外食応援団」のサービス開始
2006年 9月	「ASP受発注システム アライアンスパートナー制度」の開始
2007年 6月	「WEB販売支援システム」のサービス開始
2007年 7月	「ASP商談システム」のサービス開始

2007年12月末現在

合計135名(社員109名／派遣26名)





<左記グラフ数値>

業種	総務省 (注1)	帝国データ (注2)	当社 (2007年12月末) (注3)	シェア率 帝国データ における当社比率
農・畜・漁業	21,205社	6,416社	230社	3.6%
製造業	58,706社	23,957社	4,068社	17.0%
卸売業	85,453社	36,894社	10,877社	29.5%
旅館・ホテル・レジャー	73,142社	10,085社	321社	3.2%
小売業	445,706社	29,079社	365社	1.3%
外食	575,631社	15,601社	1,172社	7.5%
<b>合計</b>	<b>1,259,843社</b>	<b>122,032社</b>	<b>17,033社</b>	<b>14.0%</b>

※(注1)食品業界事業所数(全国)  
参考:総務省調べ 平成16年事業所・企業統計調査全国結果 事業所に関する集計より  
※(注2)帝国データバンク登録事業所数 (参考:2006年 帝国データバンクによる集計)  
※(注3)FOODS Info Mart 業種別 利用社数(2007年12月末実績)

**サービスの利用対象企業は125万社です!**

買い手 利用企業

スーパー・小売、レストラン、ホテル・旅館、給食・惣菜、通信販売会社、食品メーカー、卸売業・商社 等

売り手 利用企業

食品製造、生産者、卸売業・商社、農協・漁協、特産品業者、仲卸 等

## 課題 !

## 企業間電子商取引プラットフォーム

## 解決 !

全国に販路を拡大したい  
こだわりの食品食材を探している  
最適な仕入先の開拓をしたい  
.....

既存取引先の取扱商品を把握したい  
限られた時間内に商談を効率よく進めたい  
見積りや提案を一齐に依頼・回収したい  
.....

電話・FAX受発注を改善したい  
店舗別の仕入状況を把握したい  
低コストでシステムを導入したい  
.....

取引の商品規格書作成が大変  
商品規格書データを整備したい  
トレーサビリティシステム導入  
.....

新規取引先の発掘  
**食品食材市場**

EMP事業 [98/6開始]

商談業務の効率化  
**ASP商談システム**

EMP事業 [07/7開始]

日々の受発注業務の効率化  
**ASP受発注システム**

ASP事業 [03/2開始]

安心と安全の仕組みづくり  
**FOODS信頼ネット**

ASP事業 [05/4開始]

売上拡大

購買強化

売上拡大・購買強化

コストダウン

Web受発注で業務効率化

コストダウン

データベースで業務効率化

コストダウン

当社の事業は、「EMP事業」及び「ASP事業」の2事業で構成されております。

## EMP事業

食品食材市場	1. システム使用料 ・買い手企業 5,000円/月 (年間契約) ・売り手企業 25,000円/月 (年間契約)
	2. アウトレット売上(商品売買による)

ASP商談システム	1. システム使用料 ・買い手企業 13,000円/月 ・売り手企業 25,000円/月
-----------	--

オプション機能	1. 決済代行システム
---------	-------------

## ASP事業

ASP受発注システム	1. システム使用料 ・買い手企業 本部：13,000円/月、店舗：1,300円/月 ・売り手企業 定額制もしくは従量制を選択 定額制 25,000円/月、11D追加：800円/月 従量制 月額取引金額の1% (月額取引10万円未満の場合無料)
	2. 初期費用(買い手のみ) 300,000円~1,000,000円

FOODS信頼ネット	1. システム使用料 ・買い手企業 5,000円/月、・売り手企業 5,000円/月
	2. 初期費用(買い手のみ) 200,000円~1,000,000円

オプション機能	1. ASP売上日報システム
	2. 新決済システム
	3. アップロード機能

システム使用料 スtock型の収益モデル

システム使用料の売上比率 (2007年12月期実績)

◆売上全体の82%

( EMP事業：67%/ASP事業：96%)

※上記金額は税抜です。

## 食品食材市場 買い手利用企業様

<b>株式会社ラケル</b>  <span style="float: right;">東京都・総合レストラン</span>			
こんな企業と取引したい	こちらの思いをくみとって、商品提案していただける企業！		
利用状況	■商品開拓方法	■社内体制	■利用歴
	主に調達カタログを活用	1名	2年3ヶ月
活用効果	■仕入実績	■成果【1】	■成果【2】
	野菜・フェア商材	コストダウン	時間有効活用

<b>株式会社プライム・リンク</b>  <span style="float: right;">東京都・総合レストラン</span>			
こんな企業と取引したい	商品カタログが画像も含めてきちんと作成されている企業！		
利用状況	■商品開拓方法	■社内体制	■利用歴
	主に検索機能を活用	7名	約2年
活用効果	■仕入実績	■成果【1】	■成果【2】
	PBのプリン	PBの実現	時間の有効活用

## 食品食材市場 売り手利用企業様

<b>G.U.サプライヤーズ株式会社</b>  <span style="float: right;">大阪府・食肉卸</span>			
こんな商品を売りたい	味付け不要！牛タンのスモーク		
利用状況	■商品カタログ数	■社内体制	■利用歴
	36品	3名	5年6ヶ月
活用効果	■販売実績	■新規開拓社数	■年間売上アップ
	食肉全般	43社	約10億円

<b>株式会社AEI INTER WORLD</b>  <span style="float: right;">北海道・総合卸</span>			
こんな商品を売りたい	北海道産の物を使用した、本物志向の食材！		
利用状況	■商品カタログ数	■社内体制	■利用歴
	700品	3名	2年9ヶ月
活用効果	■販売実績	■新規開拓社数	■年間売上アップ
	ミニトマトジュース	97社	1,500万円

## ASP受発注システム 買い手利用企業様

<b>近鉄観光株式会社</b> 					
大阪府・総合レストラン					
店舗数	118店舗	取引先数	239社	導入時期	2006年12月
主要店舗名	月日亭(日本料理)、江戸川(和食・うなぎ)、百楽/四川(中華料理)、味楽座(居酒屋)、橿原観光ホテルなど				
導入の経緯	旧システムでは、1割程度の取引先しかシステム化の合意を得られなかった。既に取引先の多くが、参加しているASP受発注システムで、全取引先とのシステム化を目指すため、切り替えを決定。				

### システム導入効果

コストダウン効果		年間合計 1,061万円			
本部	面談時間の削減、マスタ登録業務の削減、買掛照合の効率化	人件費	年間約516万円		
店舗	伝票入力削減	人件費	年間約425万円		
経費	Web化による通信費の削減	通信費	年間約120万円		

## ASP受発注システム 売り手利用企業様

<b>株式会社大国フーズ</b> 					
大阪府・青果卸					
営業所/支店数	1ヶ所	ASP受発注システム取引先数	10社38店舗	導入時期	2004年10月
導入前の状況(受注~請求)	得意先からの主な受注方法はFAXか留守番電話であった。また、売上計上は手入力にて専用ソフトにて管理をしている状況であり、手間と時間がかかっていた。				

### システム導入効果

コストダウン効果		年間合計 629万円			
受注	システムによる受注作業の効率化	人件費	年間約234万円		
入力	受注入力作業の効率化	人件費	年間約47万円		
伝票	納品伝票発行業務の削減	人件費	年間約60万円		

<b>株式会社ベストプランニング</b> 					
東京都・ブライダル					
店舗数	15店舗	取引先数	117社	導入時期	2006年11月
主要店舗名	ベストブライダル・アートグレース・アプローズスクエア・日本橋アフロディテ・八事サーウィンストクラブ など				
導入の経緯	各事業所に仕入を任せている関係上、本部にてどの商品をいくらで購入しているのかを把握しにくい状況であった。内部統制システム構築の一環でデータ化が急務でもあり、導入を決定。				

### システム導入効果

コストダウン効果		年間合計 549万円			
仕入	乳製品の仕入価格、2割削減	仕入原価	年間約160万円		
本部	伝票入力削減、買掛照合の効率化	人件費	年間約245万円		
店舗	発注業務の効率化	人件費	年間約144万円		

<b>株式会社オーリック</b> 					
福岡県・酒販卸					
営業所/支店数	6営業所	ASP受発注システム取引先数	15社133店舗	導入時期	2003年8月
導入前の状況(受注~請求)	以前は、得意先からの発注はFAXや留守番電話が中心であった。得意先のシステム利用に伴い導入したASP受発注システムを活用する得意先も増え、取り扱い金額も増えつつある。				

### システム導入効果

コストダウン効果		年間合計 618万円			
受注	システムによる受注作業の効率化	人件費	年間約20万円		
伝票	受注伝票の作成業務を削減	人件費	年間約518万円		
経費	店舗への請求書郵送費用を削減	郵送費	年間約80万円		
管理・業務	受注内容の確認業務、ミス、ロスを削減				

最後に・・・

本日は、誠にありがとうございました。

フード業界に特化した

企業間電子商取引(BtoB)プラットフォームで

業界標準化を目指します。

株式会社インフォマート

代表取締役社長 村上 勝照

当資料に記載された内容は、2008年2月15日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的な判断は、お客様自身がなされるよう、お願いいたします。

本資料は株式会社インフォマートによって作成されたものです。